



TITLE:

故豊崎稔名誉教授・哀辞

AUTHOR(S):

京都大学経済学会

CITATION:

京都大学経済学会. 故豊崎稔名誉教授・哀辞. 経済論叢 1984, 134(3-4)

ISSUE DATE:

1984-09

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/134049>

RIGHT:

經濟論叢

第 134 卷 第 3・4 号

哀 辞

故 豊崎 稔名誉教授遺影および略歴

経営戦略論に関する若干の考察(3)……………降 旗 武 彦 1

シュンペーターにおける「資本主義過程」

の探究……………八 木 紀 一 郎 31

マーケティング・チャネルにおける組織間

管理理論：一つの修正モデル……………高 橋 秀 雄 50

公共企業体としての国鉄の出発……………張 風 波 70

インフレーションの波及過程について……………金 谷 義 弘 90

追 憶 文

豊崎 稔先生——人と業績——……………寺 尾 晃 洋 109

豊崎先生と奈良……………小 野 一 一 郎 114

昭和 59 年 9・10 月

京 都 大 學 經 濟 學 會

哀 辞

本学名誉教授 豊崎稔先生は 去る昭和59年9月13日に82歳の天寿を全うされました

先生は 終戦の翌年 京都大学経済学部にて経済政策講座担当教授として迎えられ 約20年間 本学部ならびに京都大学の充実と発展に貢献されました 先生の学問研究におけるきびしさと 大学を社会とのかかわりにおいて考える視野のひろさと 同僚 後進に対するわけへだてのない心づかいは 私どもの敬服してやまないところであります

また 先生は 現実に生きる学問と 歴史をふまえた深い理論的研究をむすびつけようと さまざまな努力を積み重ねてこられました 日本学術振興会をはじめ 日本の学術システムや 政府 自治体などの政策決定にあたりましても つねに 鋭い科学の眼をむけられ 他方 得意のドイツ語を駆使されまして 終生 理論的研究をつづけ 労作を発表してこられました

今日 経済学会は 先生の御業績を偲び多くの御功績をたたえ 研究の御遺産を引き継ぐべく ここに 先生の遺影をかかげ 心より哀悼の意を表します

昭和59年10月25日

京都大学経済学会